



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 新日本建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1879 URL <https://www.shinnihon-c.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高見 克司
問合せ先責任者（役職名） 取締役専務執行役員（氏名） 高橋 苗樹 (TEL) 043(213)1111
管理本部長
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	56,010	2.5	7,199	14.4	7,390	17.0	5,186	19.1
2025年3月期中間期	54,619	10.2	6,295	△4.4	6,314	△5.2	4,353	△5.2

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 5,299百万円(23.3%) 2025年3月期中間期 4,297百万円(△9.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	88.68	—
2025年3月期中間期	74.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	172,248	125,857	73.1
2025年3月期	172,954	122,313	70.7

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 125,857百万円 2025年3月期 122,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	26.00	—	30.00	56.00
2026年3月期	—	30.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	28.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当27円00銭 記念配当3円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	2.5	18,600	1.6	18,800	2.3	13,100	2.2	223.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	61,360,720株	2025年3月期	61,360,720株
2026年3月期中間期	2,871,080株	2025年3月期	2,871,072株
2026年3月期中間期	58,489,646株	2025年3月期中間期	58,489,736株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
連結受注の概況	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間のわが国経済は、米国の関税政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、堅調な企業業績を背景に雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループをとりまく事業環境におきましては、建設事業では、労務不足や資材価格の高止まりが続いているものの、設備投資需要は底堅く推移しました。一方、開発事業等では、新築マンションの供給戸数が減少傾向にあり、販売価格が上昇基調にあるなか、都心部の富裕層向けを中心におおむね堅調に推移しました。

このような環境のなか、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高560億10百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益71億99百万円(前年同期比14.4%増)、経常利益73億90百万円(前年同期比17.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益51億86百万円(前年同期比19.1%増)となりました。

なお、当社グループでは、通常の営業形態として工事の完成・物件の引渡しに第4四半期に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて6億55百万円減少し、1,580億38百万円となりました。この主な要因は、現金預金が102億87百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて51百万円減少し、142億9百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の減価償却によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末と比べて7億6百万円減少し、1,722億48百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて42億73百万円減少し、442億32百万円となりました。この主な要因は、未払法人税等が17億81百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて21百万円増加し、21億57百万円となりました。この主な要因は、繰延税金負債が20百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて42億51百万円減少し、463億90百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて35億44百万円増加し、1,258億57百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が34億32百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日に公表した業績予想等に変更はありません。なお、直近の配当予想から中間配当金を2円増配して1株当たり30円といたしました。これにより、中間配当を含めた年間配当予想は1株当たり58円となります。詳細は本日公表しました「剰余金の配当(中間配当・増配)に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	82,653	72,365
受取手形・完成工事未収入金等	18,266	21,672
販売用不動産	7,112	6,790
未成工事支出金	582	1,147
開発事業等支出金	48,899	54,304
材料貯蔵品	60	50
その他	1,155	1,722
貸倒引当金	△36	△15
流動資産合計	158,693	158,038
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,174	4,162
機械及び装置(純額)	136	155
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	436	365
土地	5,862	5,862
リース資産(純額)	12	17
有形固定資産合計	10,622	10,562
無形固定資産	138	130
投資その他の資産		
投資有価証券	1,345	1,542
繰延税金資産	1,460	1,290
その他	699	689
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	3,499	3,516
固定資産合計	14,261	14,209
資産合計	172,954	172,248

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	32,173	30,400
未払法人税等	4,548	2,766
未成工事受入金	4,615	5,605
開発事業等受入金	2,219	2,470
賞与引当金	717	713
完成工事補償引当金	315	343
その他	3,916	1,932
流動負債合計	48,506	44,232
固定負債		
役員退職慰労引当金	233	230
退職給付に係る負債	1,087	1,079
繰延税金負債	250	271
その他	564	576
固定負債合計	2,135	2,157
負債合計	50,641	46,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,665	3,665
資本剰余金	3,440	3,440
利益剰余金	115,187	118,619
自己株式	△574	△574
株主資本合計	121,717	125,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	552	686
退職給付に係る調整累計額	42	21
その他の包括利益累計額合計	595	707
純資産合計	122,313	125,857
負債純資産合計	172,954	172,248

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高		
完成工事高	34,294	41,340
開発事業等売上高	20,324	14,670
売上高合計	54,619	56,010
売上原価		
完成工事原価	31,032	36,543
開発事業等売上原価	15,011	10,009
売上原価合計	46,043	46,552
売上総利益		
完成工事総利益	3,262	4,797
開発事業等総利益	5,312	4,660
売上総利益合計	8,575	9,457
販売費及び一般管理費	2,279	2,257
営業利益	6,295	7,199
営業外収益		
受取利息	3	160
受取配当金	15	20
その他	4	12
営業外収益合計	24	193
営業外費用		
支払手数料	4	1
その他	0	0
営業外費用合計	4	2
経常利益	6,314	7,390
税金等調整前中間純利益	6,314	7,390
法人税、住民税及び事業税	1,891	2,095
法人税等調整額	69	108
法人税等合計	1,960	2,204
中間純利益	4,353	5,186
親会社株主に帰属する中間純利益	4,353	5,186

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	4,353	5,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68	134
退職給付に係る調整額	12	△21
その他の包括利益合計	△56	112
中間包括利益	4,297	5,299
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4,297	5,299
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	34,294	20,324	54,619	—	54,619
セグメント間の内部売上高 又は振替高	76	—	76	△76	—
計	34,371	20,324	54,695	△76	54,619
セグメント利益	2,385	4,339	6,725	△429	6,295

(注) 1. セグメント利益の調整額△429百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に
係る経費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設事業	開発事業等	合計	調整額 (注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	41,340	14,670	56,010	—	56,010
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27	—	27	△27	—
計	41,367	14,670	56,037	△27	56,010
セグメント利益	3,894	3,785	7,679	△479	7,199

(注) 1. セグメント利益の調整額△479百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、報告セグメントに帰属していない親会社本社の総務部等管理部門に
係る経費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

連結受注の概況

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額(百万円)	金額(百万円)		
連結受注高	89,557	90,355	798	0.9

(注) 当中間連結会計期間における連結受注高の内訳は、建設事業60,061百万円、開発事業等30,294百万円であります。

(参考) 個別受注の概況(建設事業)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額(百万円)	金額(百万円)		
住宅	35,947	32,920	△3,026	△8.4
非住宅	7,689	22,534	14,844	193.0
合計	43,637	55,455	11,817	27.1